

Canon



imagePRESS
C7010VP/C6010

従来の印刷の枠を超
キヤノンのデジタル

えたとき、道は拓ける。
印刷、本格始動。



大量印刷から、適正印刷へ。 時代の変化を捉えた、キヤノンのデジタル印刷。

構造的な経済不況に、電子書籍の急速な浸透。

デジタルコミュニケーションの普及に、深刻となった環境対策。

ビジネスの世界を主戦場とする商業印刷業、

一般消費者をターゲットとする出版業も大きな転機を迎え、

大量印刷時代の終焉とともに、適正印刷の時代が幕を明けました。

アナログ印刷から、デジタル印刷へ。

印刷業が生まれ変わるべき時代は、すでに始まっています。



フォトプリント・ビジネスを支える、 高画質。

長らく続いた銀塩写真時代の終焉は、

その現像やプリントにも大きな変化をもたらしました。

デジタル写真を手軽に印刷できる

家庭用インクジェットプリンタの普及、

ビジネスの領域では、電子アルバムやフォトブックなどの

高精細デジタル印刷に即応できるマシンの登場。

imagePRESS C7010VP/C6010は、

アナログ印刷を凌駕する高画質で、

新たなフォトプリント・ビジネスをサポートします。



複数の処理を効率的に制御する [iPR (imagePRESS) コントローラ / 大容量ハードディスク]

優れた処理能力を発揮する [iPR コントローラ] を採用。800MHzと400MHzのデュアルCPUと画像処理をつかさどるグラフィックエンジンを集積したSOC(システムオンチップ)を搭載しています。さらに、1.5GBの最大容量を持つRAM(主記憶装置)も採用することで、ハイボリュームのプリントもスムーズに処理します。また、80GBの大容量ハードディスクを2台搭載。大容量のデータを2台のハードディスクで同時処理することにより、データの転送速度を高速化し、ハイボリュームのカラーデータの高速出力を実現します。



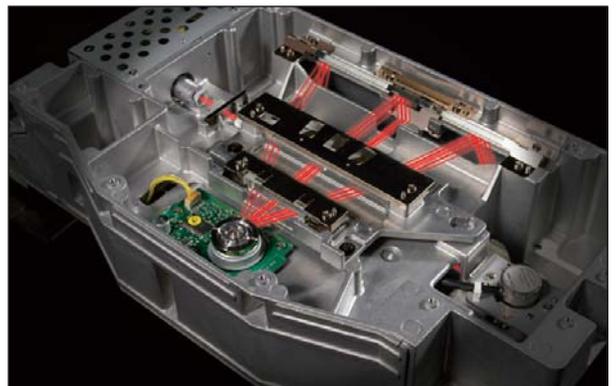
iPRコントローラ



ハードディスク

“1200dpi×1200dpi”の高画質と“256階調”での 高品位画像を再現する[赤色ツインビームレーザー]

高品位な画像・文字および細線を精細に描写するレーザーユニットを搭載。拡散の少ない赤色ツインビームレーザーを採用することで、色や輪郭などの位相のズレまで制御し、“1200dpi×1200dpi/256階調”での高精細な画像書き込みを実現します。



レーザーユニット部 (イメージ)

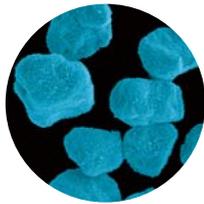
高い色味安定性を維持する[E(Excellent)ドラム]

従来のOPCドラムの表面にキヤノン独自の技術による表面が硬く摩耗しにくい特殊コート層を施した[Eドラム]を採用しています。



印刷画質に迫る、色再現へ [Vトナー(Vivid Color Toner)/ Tキャリア(Tough Carrier)]

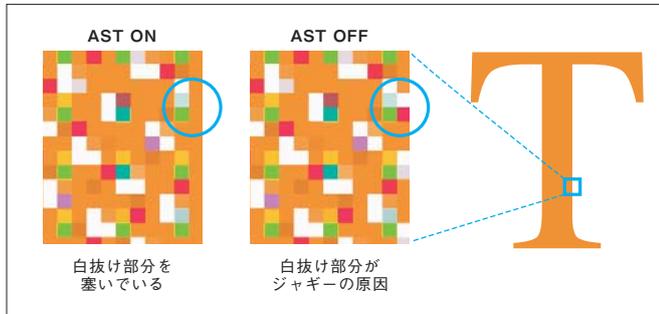
キヤノン独自の技術により開発された、平均粒径5.5μmWAXを微細に分散した粉碎トナー[Vトナー]を採用し、オフセット印刷に迫る高い色再現や、多様なメディアに応じた最適な光沢感を実現。さらに[Vトナー]と[Tキャリア]の相乗効果により、粒状感を抑えた滑らかな画像を可能とします。



きめ細かなディテールまで再現する [AST(Advanced Smoothing Technology)]

キヤノン独自の最新技術[AST]は、プリンタ解像度に依存しない、従来とは異なるジャギーレス処理。プリンタの解像度により発生するジャギーのほか、スクリーンパターンにより発生するジャギーも改善し、ディザパターンが異なる場合でも対応が可能。ハーフトーン文字からグラフィックまでの情報表現を美しく、スタイルも豊かに表現します。

■AST ON/OFF比較イメージ



繊細なラインや、極少文字のカスレ具合を補正する [精細濃度補正]

1200dpiレンダリング時に繊細なラインや小さな文字などのカスレ具合を微調整する機能[精細濃度補正]を搭載。[ERS]と併せて、細部にわたるまで、印刷画質に迫る刷り上がりをサポートします。

用紙の表面を活かした最適な光沢感を表現する [Gloss Optimization(グロス最適化)]

トナーの熱融解特性を、ベースとなる用紙のグロスに対して最適化し、トナーの載り量に依存しない面内光沢均一性を実現。用紙の風合いを活かしたシャドウ部分の再現など、オフセット印刷に近い質感を可能にします。



サンプルはイメージです。

温度差による品質のばらつきを抑止する [エアフロー]

本体内の現像器の上下にエアフローを効率良く流すことにより、稼働時における現像器の昇温を抑止します。現像器の温度を一定に保つことで、ばらつきのない高画質の仕上がりを実現します。

Color Management Service

デバイスリンクプロフィール作成サービス

imagePRESSシリーズからの出力において、ターゲット(印刷・DDCP・ICCプロフィール等)に対して高度なカラーマッチングを実現するプロフィール作成サービスです。従来のICCプロフィール作成サービスとは異なりデバイスリンクプロフィールを作成するため、カラー空間の変換が少なく、よりターゲットに忠実な色再現を可能とします。専任スタッフがお客様先に訪問しデバイスリンクプロフィールの作成及び操作・品質の維持管理に関するレクチャまで実施します。

□ サービス実施の流れ

1. ターゲットの決定

□ プロフィール作成用チャート*と評価用画像チャート



お客様が用意したチャートでマッチング対象を決める
*ICCプロフィールをターゲットとする場合は不要

2. プロファイル作成

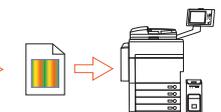
□ チャートの測定とプロフィール作成



独自のプロフィール作成エンジンにより繰り返し測定方式による高精度なデバイスプロフィールを作成

3. 設定・管理方法の説明

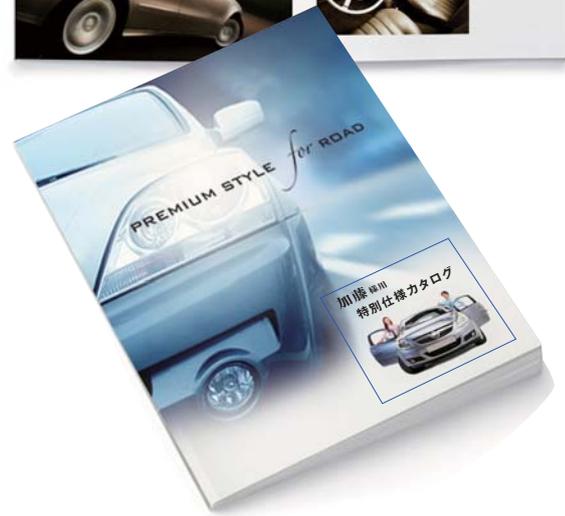
□ プロファイルのセットアップ



設定方法・出力方法・コンディションの維持などの管理方法の説明

さまざまな少部数印刷を大量にこなす、高生産性。

大量印刷の需要が減少した印刷業界の課題は、より多くの顧客から、より多くの印刷を受注すること。これまで、少部数印刷や可変データを扱う印刷は、受注総額が低く、手間がかかるため敬遠されがちでした。しかし、こうした印刷物をより早く、より効果的に提案できれば、新たな収益源として大いに期待できます。imagePRESS C7010VP/C6010は、これからの適正印刷をスピーディーにこなす高生産性で、新しい商業印刷の明日を支えます。

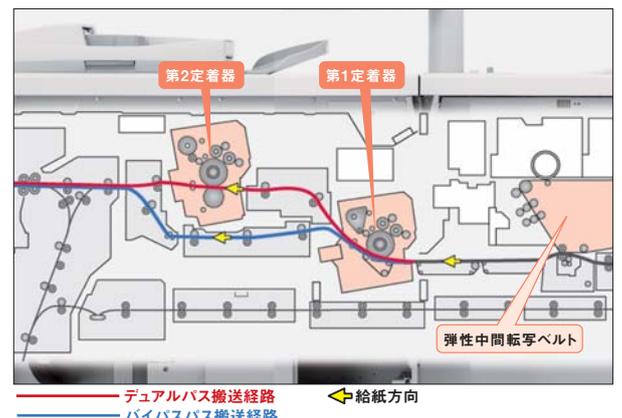


2つの定着器を搭載することで、「メディア等速」を実現する[デュアル定着システム]

多彩な用紙に対応し、高い光沢感を生み出す[デュアル定着システム]を採用。imagePRESS C7010VPは、搬送経路を用紙種類によって自動的に変えることで、どの紙厚の用紙も70枚/分(A4ヨコ)のプリント速度を維持する「メディア等速※」を実現しました。

※imagePRESS C6010は、用紙種類・坪量によりプリントスピードが異なります。詳細は、弊社担当セールスにお問い合わせください。

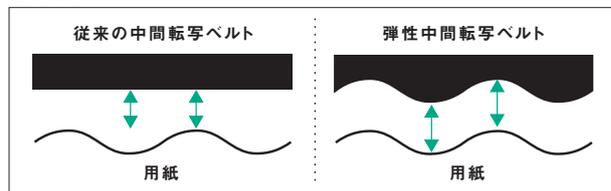
■デュアル定着システムイメージ



さまざまな用紙に対応する[弾性中間転写ベルト]

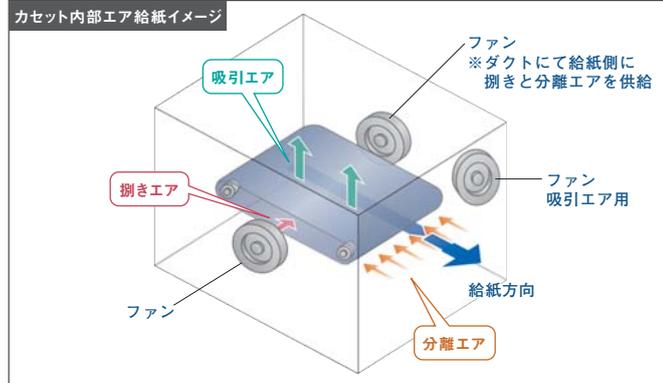
従来からの樹脂ベルトに弾性をもたせた[弾性中間転写ベルト]を採用。凹凸などのさまざまな表面性をもった用紙にも着実かつ均一にトナーを転写、ラインや文字・画像の中抜けを抑制し高い品位で再現します。

■転写比較イメージ



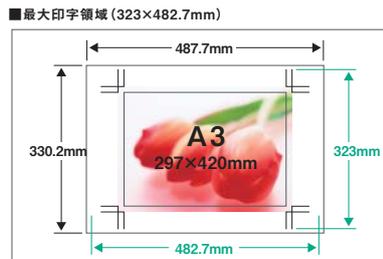
重送を低減し、高速かつ安定した搬送を実現する [Air Feeding Technologies(エア給紙)]

本体給紙デッキおよびPODデッキ(オプション)内に、高速かつ安定した用紙搬送を実現する[Air Feeding Technologies]を採用。捌きや分離に数種類のエアを用いることで吸着力の強い用紙の分離信頼性を向上させ重送を低減。さらに搬送ベルトエア吸引ベルトを使用することにより、用紙を高速かつ安定して搬送することが可能です。



品質の高い最終成果物の作成を可能にする[広印字領域]

最大印字領域323×482.7mm/
最大用紙サイズ330.2×487.7mm
(13×19.2インチ)を確保。また、
すべてのカセットから最大サイズの
用紙が給紙できます。A3フルサイズ
の断裁トンボに対応することで、
品質の高い最終成果物の作成が
可能です。



薄紙から厚紙まで多彩な印刷が可能な[用紙対応]

60g/m²の薄紙から325g/m²までの厚紙に対応可能で、多くの印刷ニーズに通所対応できます。

最大 10,000 枚の大容量給紙が可能な[給紙容量]

本体には1,000枚給紙できるエア給紙対応のカセットを2台搭載し、標準のままでも2,000枚(80g/m²紙換算)の大量給紙を実現。オプションで2台まで連結可能なPODデッキ(4,000枚給紙可能)を装着することにより、最大10,000枚給紙が可能です。さまざまな用紙での大量出力をサポートします。

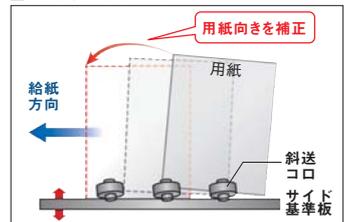


大容量給紙

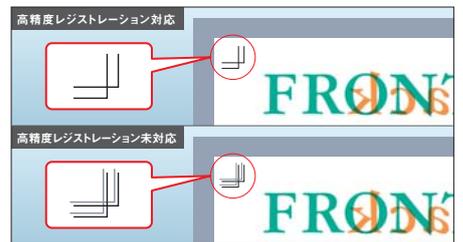
画像位置精度を高める[高精度レジストレーション機構]

画像位置精度を高めるために、高精度レジストレーション機構は、[アクティブレジ]、[レジパッチ]、[二面目縮小描画]という3つの機能を搭載しています。[アクティブレジ]は、給紙された用紙を斜送コロを用いてサイド基準板に突き当てることにより、用紙向きを補正する機能です。これにより、用紙向きと印字

■ アクティブレジイメージ



画像向きを正確に合わせることが可能です。さらに、中間転写ベルト上で、転写画像先端部に印字されるパッチを[レジパッチ]で検知し、転送する用紙の搬送タイミングを制御することで、用紙の先端/後端方向の画像印字位置を正確に合わせることができます。また、両面印字をする際には、表面(一面目)画像定着時の熱により用紙の実寸が若干縮小します。このような両面印字の際に起こる用紙縮小による印字ズレを防ぐために、裏面(二面目)画像形成時に副走査方向、主走査方向とも縮小して画面を描画し、表裏面に印字される画像の大きさが同一になるように制御する[二面目縮小描画]を搭載しています。



図はイメージです。

Contents Service

プリンティングビジネスにおけるクライアント企業へのサービス向上のために。
現場のパフォーマンスアップ、制作時間の短縮によるコスト抑制を実現する2つのサービスをご用意しました。

DESIGN TEMPLATE

for 印刷関連ビジネス

プロがデザインした多彩なテンプレートを使って、効果的に印刷物を提供できるようになるサービスです。



- 約2,000点のテンプレートから自由にダウンロード
- デザイン調整だけで完成するからカンタン&低コスト
- 会社案内でも、企業イメージに合わせていろいろ選べる

iP DESIGN SERVICE

STOCK PHOTO

amanaimages

アマナイメージズが保有する豊富なストックフォトを利用して、ビジュアル効果高められるサービスです。



- 250万点のストックフォトから自由に選べる
- いつでも会員価格で利用可能
- パソコンからキーワード検索してすぐにダウンロード
- 守秘義務やデータ管理などセキュリティもパッチリ

デザインテンプレートとストックフォトを自在に組み合わせてクオリティもアップ! 付加価値の高い販売促進ツールを提供できるようになります。

残すべき情報を正確に印刷できる、 高信頼性。

電子書籍用端末やタブレットPCの急速な普及により、

紙から電子への移行が本格的になりつつある、いま。

電子書籍の利点は、広く情報を入手して手軽に読める点ですが、

その情報を蓄積して保存するという面で不安があります。

紙から電子へ、そして、電子から紙へ。

紙と電子の融合は、今後の印刷ビジネスを左右するテーマです。

imagePRESS C7010VP/C6010は、

残すべき情報を正確に印刷できる確かな信頼性で、

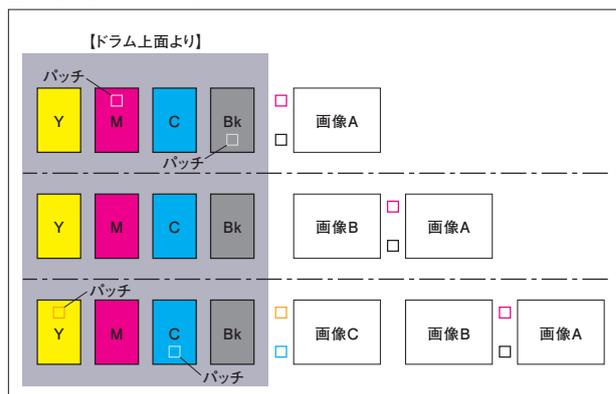
紙と電子を融合する適正印刷の未来を拓きます。



高い生産性を維持し、 安定した色味を再現する [新ARCDAT]

設定されたすべてのスクリーンパターンに対してリアルタイムでの画像濃度制御が可能な独自の高精度キャリブレーションシステム [新ARCDAT] を搭載。安定した色再現を可能にします。

■新ARCDAT制御概念図

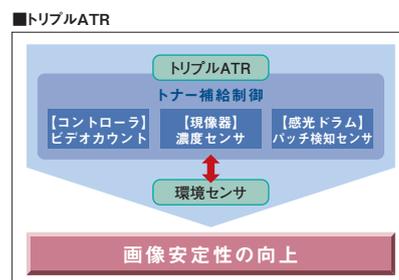


より精度の高い補正を実現する [デジタル濃度ムラ補正]

画像領域内の露光量を自動的に最適制御する主走査シェーディング(フルデジタル濃度補正)を行うことで、より精度の高い補正を実現。また、ユーザーによる調整も可能で、高い面内濃度均一性を実現します。

安定したカラー濃度を実現する [ATR(Automatic Toner Replenisher)]

コントローラ、現像器、感光ドラムの3ヶ所でトナー濃度を検知し自動的に制御。3重にわたるトナー補給制御により、安定したカラー濃度を実現します。



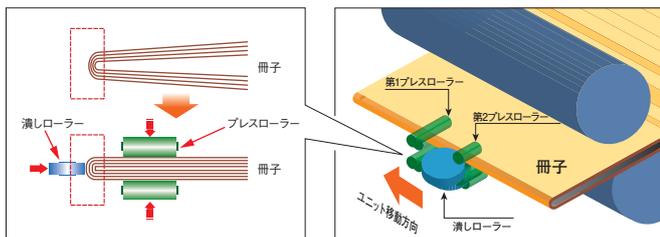
オペレーションの負荷を軽減する[自動階調補正]

出力したテストパターンを読み込ませ、トナーの濃度を自動的に調整できる自動階調補正機能に加え、「定着後濃度センサ」を採用したリーダーレス自動階調補正を追加。リーダー部を使用せずに自動階調補正を実現するため、業務の効率化につながります。



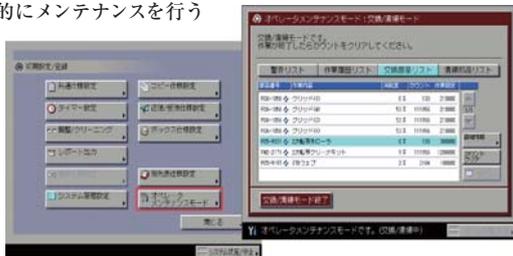
中綴じ製本の折り加工を美しく仕上げる[サドルプレス]

2対のプレスローラーと潰しローラーで、より折り加工の精度が向上しました。背部潰し量を安定化させ、25枚の束折り高さ23mm以下を実現しています。



稼働時間の拡大と生産性の向上を実現する[オペレータメンテナンス]

オペレータメンテナンスとは、キヤノンの認定プログラムを受講したオペレータが、特定部品の交換や管理を行うことができるサービスです。部品の交換タイミングが画面に表示されるのでジョブスケジュールと照らし合わせながら効率的にメンテナンスを行うことができます。



ダウンタイムレスに貢献する[トナー交換と回収トナーボトル交換]

稼働中も出力プロセスを停止させることなく、簡単に素早くトナー交換が可能な大容量セット用トナーボトルを採用し、ダウンタイムレスに貢献します。さらに、回収トナーボトルも稼働中の交換が可能でメンテナンス性にも優れています。



トナー交換



回収トナーボトル交換

連続稼働を支える[稼働中の用紙補給 / オートカセットチェンジ]

imagePRESS C7010VP/C6010の本体給紙機能は、用紙切れの際もマシンを停止することなくカセットを引き出して給紙できる機構を搭載。給紙中のカセットは開けない機構のため、操作ミスによるジャム発生の抑制を実現します。また、用紙切れの際に同銘柄の用紙が入っているカセットに自動的にチェンジ可能なオートカセットチェンジ機構の採用により、用紙銘柄対応の機能を活かしたまま大量出力を実現します。



用紙補給

安定した用紙搬送を実現する[重送検知]

本体カセット、PODデッキからの用紙搬送時に重送を検知するシステムを搭載。重送時のわずかな紙の隙間を超音波センサが感知して、パuffアパスにより用紙をエスケープトレイ*に搬送するとともに、下流部の用紙を排出することで、ジョブを継続して実行します。これにより、機械の動作を止めることなく安定した用紙搬送を実現します。

*PODデッキから給紙の場合



エスケープトレイ

Security

不正アクセスやウイルスなどの外部からの侵入の阻止、意図しない情報の漏えい、なりすましや改ざんを未然に防ぐためなどの対策です。imagePRESS Serverでは、さまざまなセキュリティ機能を搭載しています。

Eメールウイルス対策

～感染経路を絶つ～

Eメールに添付されているファイルを印刷する場合、ファイル形式によっては実行されるとウイルスの感染が広がることがあります。そのため、印刷できるファイルやメールを限定し、ウイルスの感染を防ぎます。また、登録していないEメールアドレスからのメールは受信はするものの処理はされません。

不正アクセス対策データの盗聴/改ざん対策

～アクセスを制限～

IPアドレス、IPポートでフィルタを設定して、不正アクセスや不正利用を遮断します。また、LDAPサーバによるユーザ認証、暗号化プロトコルのIPSecやSSLに対応。ネットワーク上のデータの盗聴や改ざんを防ぎます。

セキュアプリント

～機密を保持～

プリンタドライバでパスワードを設定し印刷データを送信。デバイスで正しいパスワードを入力しないかぎり印刷はされません。機密書類などを印刷する場合に有効な機能です。

Secure Erase 2.0

～情報の漏えいを防ぐ～

imagePRESS Serverのハードディスク上のデータを確実に、安全に、完全に消去します。

コンピュータウイルス対策

～感染を未然に防ぐ～

imagePRESS ServerのシステムはWindows 7 Professional for Embedded System上で稼働しています。そのため、市販のウイルス対策ソフトを定期的に行うことでコンピュータウイルスに感染しないようにする必要があります。

リムーバブルハードディスクドライブ

～情報を安全に保管～

imagePRESS Serverには取り外しが可能なハードディスクドライブ用オプションが提供されています。オフィスに誰もいなくなる夜間など、imagePRESS Serverの電源をオにした後にドライブを取り外して安全な場所に保管できます。情報の機密を保持します。

業務効率の向上を支える、[imagePRESS Server]

多彩なカラーマネジメント機能を駆使して色味を自在にコントロール。

手軽な操作でカラーマネジメントをサポートする [カラー管理ツール]

A3300 A1300

キャリブレーションの実行やICCプロファイルの管理をはじめとする多彩なカラーコントロールが、ネットワーク上のパソコンから簡単かつスピーディーに行うことができます。

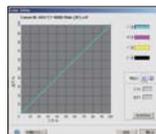
「Calibrator」

複写機原稿台および測色機を用いて、キャリブレーションが可能。また、用紙の種類や特定の印刷条件で、デバイスが測定した印刷濃度を利用するキャリブレーションセットが利用できます。



「Color Editor」

登録されているICCプロファイルを編集し、保存することができます。



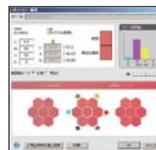
「Profile Manager」

標準・オプション・任意を含め、複数のICCプロファイルを一元管理します。



「スポットカラー編集」

カラーテーブルを使った簡単な操作で、特色の設定や調整を行うことができます。

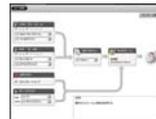


「Spot-On Ver.2」※A1300はオプション

Spot-Onの機能に加え、2色刷りシミュレーションが可能です。

「カラー管理」

各種プロファイルの設定や確認を、ビジュアルで確認しながら容易に行えます。



グラフィカルなインターフェースを採用し、簡単な操作手順で行える [エキスパートカラー設定]

A3300 A1300

RGBによる写真データなども、Adobe RGB/sRGBをはじめとするさまざまな色定義設定をいかしたまま印刷を行う必要があります。エキスパートカラー設定では、異なるカラーモードからの印刷やシミュレーション方法などの設定内容を一覧で確認できるので、目的とする印刷結果を得るための設定が容易に行えます。

色変換の誤差を軽減する [デバイスリンクプロファイル]

A3300 A1300

Device Independent Colorを介さずに、入力したRGBやCMYKを出力用CMYKに変換するため、演算誤差の少ない高精度な色処理が可能です。あらかじめソースプロファイルと出力プロファイルに関連付けて利用します。

1 CMYKデータからのカラーシミュレーション

CMYKシミュレーション方法は、「純原色」、「フル(ソースGCR)」そしてカラーマッチング精度が最も高い「フル(出力GCR)」の3種類から選択できます。K版を常に分離処理する「フル(ソースGCR)」に対して、「フル(出力GCR)」では分離処理するかどうかを選択できます。

2 RGBデータからのカラーシミュレーション

RGBの色定義(sRGBなど)をimageRUNNER ADVANCEの色空間でシミュレーションして出力したい時は、「RGBソースプロファイル」からシミュレーションするRGB色空間を定義します。さらに「カラーの表現」では、「連続調」、「ビジネスグラフィックス」、「絶対カラーメトリック」、「絶対カラーメトリック」の4種から色空間の変換方法(レンダリングインテント)を選択可能。「絶対カラーメトリック」選択時は、RGBの色定義中の白色点を再現します。

3 RGBデータを用いたCMYKカラーシミュレーション

指定された「RGBソース」(RGBの色定義)と「カラーの表現」に基づいてRGBデータをCMYKに色分解し、指定された「CMYKシミュレーションプロファイル」によりシミュレーション出力できます。

4 カラープロファイルと連携した用紙シミュレーション

同じ色指定でも、印刷する用紙によって発色は大きく異なります。「CMYK用紙シミュレーション」では、プロファイルによる色補正とあわせて、光沢紙や新聞など用紙の地色を想定したシミュレーションが行えます。用紙シミュレーションの選択に応じて、適正な色空間の変換方法(レンダリングインテント)が自動的に選択されます。

◎用紙シミュレーション時の白色点補正にも対応

※A1300はオプション

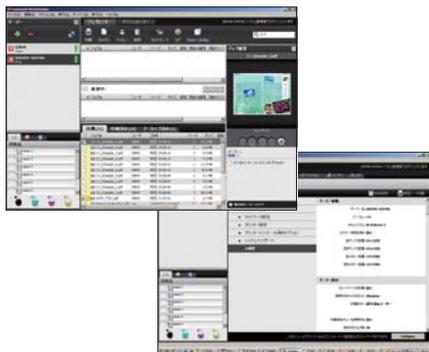
用紙シミュレーション時に、紙白の基準となる白色点を編集することができます。シミュレーションによりプリントされた紙色の微調整も可能です。

高い信頼性につながる、柔軟なプリントジョブ管理&データチェック機能

先進の操作性を実現する [Command WorkStation 5]に対応

A3300 A1300

直感的かつ操作性に優れたユーザーインターフェースが、ワークフローを大きく改善。プリントサーバーの設定やエンジンの稼働状況、消耗品の管理などを一画面で確認、操作することができます。ジョブプレビューの機能も拡張。RIP済みのジョブをクリックするだけでCommand WorkStation 5の画面に印刷イメージが表示され、確認できます。また、ファイルを画面にドラッグ&ドロップするだけで印刷が可能。アプリケーションからの印刷操作が不要で、印刷時間短縮に役立ちます。



入稿前のデータチェックを容易にする [Preflight]

A3300 A1300 OP

フォントの有無や画像データの解像度、スポットカラーやヘアラインの存在など、あらかじめ設定した条件に従い、プリントすることなくデータをチェックすることができます。画面に表示された結果は、プリントすることも可能です。入稿前のデータチェックがスムーズに行える便利な機能です。



印刷事故を未然に防ぐ [Postflight]

A3300 A1300 OP

印刷データに含まれるカラースペースを、事前にチェックすることができます。RIP時にジョブを解析し、オリジナル画像のオブジェクトをCMYK、RGB、スポットカラーなど色分けして出力。画像の変換もれなどを容易に確認でき、印刷ミスも未然に抑止することができます。

入稿作業をスムーズにする [PDF/X]プリフライト機能

A3300 A1300 OP

IISO規格であるPDF/X-1aとPDF/X-3のプリフライト機能を、「Hot Folders」のオプションとして提供。規格に適合しないPDFファイルはドロップし、プリントされないように設定できます。

CMYK各版の確認が行える [プログレッシブ分版印刷]

A3300 A1300 OP

RIP処理後のCMYK各版を、自由に組み合わせてプリントできます。1つのジョブにつき、最大4種類の組み合わせを指定できます。オーバープリントや自動ラッピングなどの確認に効果的です。

多彩な機能や装備で情報セキュリティの強化を推進

A3300 A1300

プリントサーバー内のセキュリティ機能が充実しています。本体のハードディスクに格納されたデータを完全消去する「Secure Erase」機能を搭載。取り外しが可能なハードディスクドライブ用オプションを用意。情報の機密を保持します。

imagePRESS Server A3300
対応機種：imagePRESS C7010VP/C6010

A3300 imagePRESS Server A3300対応



imagePRESS Server A1300
対応機種：imagePRESS C6010

A1300 imagePRESS Server A1300対応

A1300 imagePRESS Server A1300 (オプション)対応



プリントオンデマンドに要求されるクオリティーとスピードを高い次元で両立。

ドラッグ&ドロップするだけで印刷設定して出力 [Hot Folders ver.3]

A3300 A1300

あらかじめ印刷設定を登録した「Hot Folders」にファイルをドラッグ&ドロップするだけで、自動的にプリントアウト。Windows®およびMac OS Xに対応し、幅広い環境でスピーディーな印刷設定を可能にします。



プリント業務別に設定情報を登録できる [仮想プリンター]

A3300 A1300

プロファイル情報や面付けなどの印刷設定を登録したバーチャルプリンターを作成することができます。「印刷キュー(Print)」、「直接接続(Direct)」、「待機キュー(Hold)」から選択でき、任意の名称設定も可能です。クライアントPCから登録したバーチャルプリンターを選択してスムーズに出力できるので、プリントのたびに設定を繰り返す手間が省けます。

データのマージや多彩な製本印刷が可能 [SeeSequence Impose]

A3300 A1300 OP

スプールエリアから異なるファイルのデータ統合やページの差し替え、削除、面付けなどの編集が行えます。内容が一目でわかるサムネイル表示や編集結果のプレビュー表示、ドラッグ&ドロップによる軽快な操作性を実現。出力時には「中とし」や「無線とし」、「巻き三つ折り」、「W字型折り」、「内巻き四つ折り」など多彩なテンプレートを利用した製本印刷が可能です。また、1シート最大100枚まで面付けが可能なので、パリアブルデータの面付けにも対応。付属の「PitStop」を使えば、PDFデータのオブジェクトを編集することもできます。

ページの入れ替えなどが可能な [SeeSequence Compose]

A3300 A1300 OP

スプールされたジョブのデータ統合や編集が行え、任意のページに表紙や扉紙を挿入することができます。編集結果はプレビュー表示から確認可能。サムネイルモードから、印刷方法にあわせて「シート」や「ブックレット」などを選択できるので、仕上のイメージを簡単にチェックすることができます。

パリアブルデータのスムーズな運用を支える [VDP Resource Manager]

A3300 A1300

パリアブルデータ印刷(差し込み印刷)に利用するデータの検索・削除を行います。印刷データのソースとキャッシュを確認・削除します。また、VDPグローバルオブジェクトのプレビュー、Environmentごとのリソース表示が可能です。Command WorkStation 5.3から利用するユーティリティです。

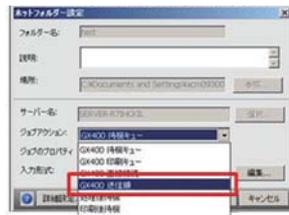
グローバルオブジェクト対応フォーマット

- FreeForm v1/FreeForm v2.1
- PPML v1.5/PPML v2.2 (Personalized Print Makeup Language)
- Creo VPS (Variable Print Specification)
- PDF/VT (Portable Document Format/Variable Transactional)

印刷処理順を正確に制御する [送信順印刷]

A3300 A1300

データサイズの容量によって意図せず印刷順が前後しないように、Fieryコントローラーに投入されたジョブの順番ごとに印刷を行います。WebToolsから30~300秒のタイムアウトを設定して、時間内に投入された同じIDのジョブの順番を保証します。また、データ処理が終了したジョブから優先して印刷することも可能です。



ページ内にサブセットを定義して異なるステイプル/パンチ設定で印刷 [サブセットフィニッシング]

A3300 A1300

1つのジョブの中で章やシート数などのサブセットの定義付けを行い、ステイプル/パンチの異なる仕上がりを設定して、1回のスプールで分冊処理を行うことができます。メディアタイプは各サブセット単位、もしくはシートごとに設定でき、タブ紙の挿入も可能です。

色転びを抑え、質感のある表現を支える [グレー処理/ブラック処理]

A3300 A1300

高品位なブラックの再現性を追求したテクノロジーを搭載。ブラックトナーのみを使用し、色転びのないグレー/ブラックを表現するとともに、使用トナーを抑えられるためランニングコスト削減にも貢献します。その他にも、100%ブラック+50%シアンによる「リッチブラック」を表現する機能も搭載しました。

RIP 済みデータをプレビューできる [EFI Image Viewer]

A3300 A1300 OP

修正が必要なRIP済みジョブに対して、カラーホイールやトーンカーブを使った色補正が簡単に行なえ、編集した結果は再RIPすることなく高速印刷。また、編集したジョブはソフトプルーフ用PDFとして取り出すことも可能です。データの作り直しの手間や再テストプリントのコストも省け効率的、さらに生産性も向上します。



スポットカラーを美しく再現する [Spot-On]

A3300 A1300

スポットカラーの設定や調整も、CMYKの数値を入力するだけで「色の置き換え」機能では、書類内に指定されているカラーのRGB/CMYK値を、スポットカラー辞書で定義されているCMYK値で置き換えます。オペレーターの負荷軽減やプレゼンテーション時の訴求力が高まります。

プロセスカラーの2版を特色版に置き換える [2色刷りシミュレーション]

A3300 A1300 OP

2色刷りの原稿をプロセスカラーの2版で色指定してある場合、それぞれの版を特色版に置き換える「2色刷りシミュレーション」を搭載。仕上がりがイメージの確認や指定ミスの防止が手軽に行えます。

成果物を3Dで確認できる [リーダービュー]

A3300 A1300 OP

出力する前の事前チェックとして、立体的でリアルな仕上がりが確認が行える3D表示プレビュー機能を搭載。成果物の拡大や回転表示が可能なので、表示ページのメディア情報を確認することもできます。

ビジュアル編集機能で高品質な仕上がりを支える [Image Enhance Visual Editor]

A3300 A1300

ページごとにシャープネスやコントラスト、明るさやRGBカラーの調整を行ったり、赤目補正などの編集が行えます。プリント前に仕上がりのイメージをシミュレーションしながら最終調整が行えるため、より正確に思い通りの印刷が実現できます。

iPhone/iPad から直接印刷が可能 [ダイレクトモバイル印刷]

A3300 A1300

Wireless環境であればApple社のモバイル端末(iOS4.2.x以降/iPhone、iPad、iPod Touch)から直接プリントすることが可能。端末の画面を数回タッチするだけの簡単な操作でスピーディーな印刷が可能です。

サーバーで一貫した高品位画像処理を実現する [高品位イメージ画像]

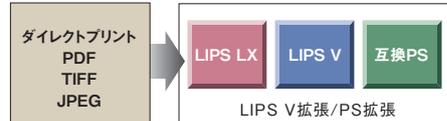
A3300 A1300

露出、カラー、シャドウ/ハイライトなどの調整パラメータを設定することで、一貫した高品位な画像処理が可能。RGB/LAB/CMYK/グレースケールなどさまざまなカラータイプに対応しています。設定情報はジョブ単位およびページごとにON/OFF設定ができます。

快適なプリント環境を提供する、[LIPS プリンタモデル*1]

ネットワーク環境に合わせて柔軟にフィットする[マルチ PDL]対応

Windows®やMac OSなど異なるOSを使用する環境でも、多彩なページ記述言語(PDL)と複数のネットワークプロトコルの共存を実現し、さまざまなネットワーク環境で優れたプリントパフォーマンスを発揮します。ページ記述言語は、キヤノン独自の「LIPS LX」「LIPS V」をはじめ、「互換PS」などから幅広く選択可能。既存のネットワークに柔軟にフィットして、快適なプリンティング環境を提供します。



対応OS: Windows 98/ME/NT4.0/2000/XP/Server 2003
Mac OS 9.2.2/X

*1 imagePRESS C7010VP/C6010とマルチPDL拡張キット-T2の構成モデル。ご使用には、別途排紙系オプションが必要になります。

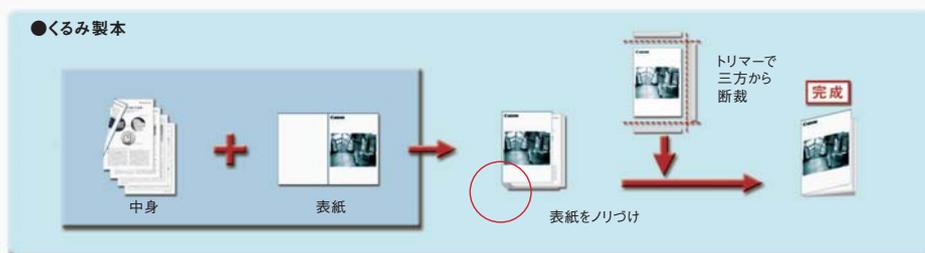
多彩な製本機能

排紙系オプションを使用することで、完成度の高い多彩な製本を行うことができます。

くるみ製本*

高品位な成果物「くるみ製本」をインラインで、容易にA4(80g/m²紙換算)最大400ページまで作成できます。製本から糊(のり)付け、三方断裁、積載までを設定ひとつで行えます。

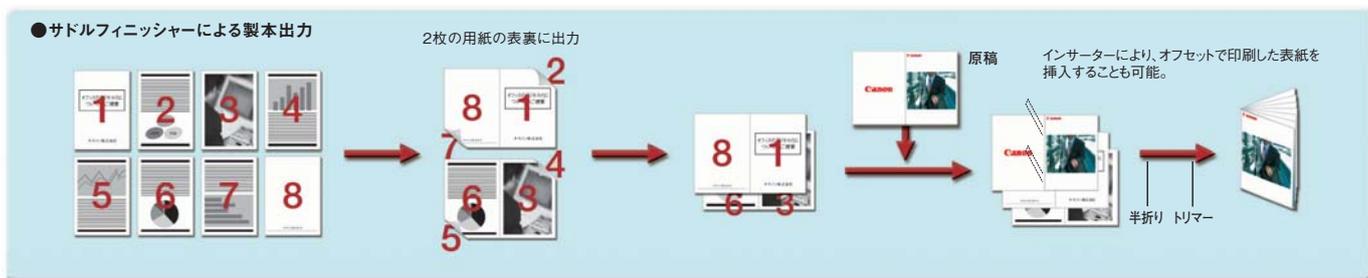
*オプションの「パーフェクトバインダー・B1」「インサーター・C1」が必要です。



くるみ製本 のり補給箱
製本用の糊(のり)は、扱いやすくにおいしなボール状で、補充のしやすさに配慮しています。

中とじ製本

A4(80g/m²紙換算)最大100ページまでの中とじ製本に対応。排紙部はベルトコンベアになっており、リミットレス積載が可能です。ステイプルのフラットクリンチ化によりドキュメントの完成度もアップしました。



●小口断裁



製本時に起きる折りずれを、トリマーで自動断裁し、小口の揃った小冊子に仕上げます。

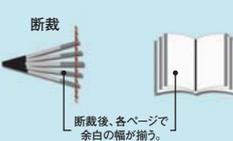
さらに、天地トリマーを使用することで、三方断裁が可能になり、インラインで、より確実に美しい仕上がりを実現します。

*小口断裁には、オプションの「トリマー・D1」が必要です。三方断裁にはオプションの「トリマー・D1」と「天地トリマー・A1」が必要です。

●三方断裁



●クリーブ(ずれ)補正



製本時に起きる外側と内側の画像位置のずれをガタースhiftすることで自動的に調整します。

*オプションの「サドルフィニッシャー・AJ2」が必要です。

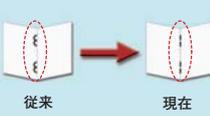
●マルチインサート



インサーターにセットした用紙を表紙として給紙できます。中とじ製本時にオフセットで印刷した出力物を表紙として使用可能です。

*オプションの「インサーター・C1」が必要です。

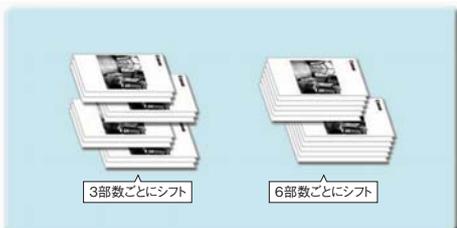
●フラットクリンチ



中央の針山を平らに処理することで、より高品位なアウトプットに仕上げます。

*オプションの「サドルフィニッシャー・AJ2」が必要です。

指定部数ごとのシフト



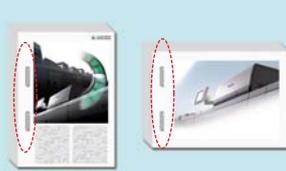
任意部数ごとのシフトに対応。一定部数ごとに後処理を行う場合に、部数を数える手間を軽減します。

*オプションの「フィニッシャー・AJ1」または「サドルフィニッシャー・AJ2」が必要です。

平とじステイプル

2カ所とじ、パンチ穴などをプラスすることで、さまざまなドキュメント作成が可能です。

●100枚ステイプル



原稿をインラインで冊子状にステイプル処理。A4(80g/m²紙換算)×100枚※1最大200ページの厚さまで対応できます。

※1 A4、B5のみ

*オプションの「フィニッシャー・AJ1」または「サドルフィニッシャー・AJ2」が必要です。

●パンチ穴



後処理を軽減するため、ファイリング用書類に自動的にパンチ穴をあけて、処理します。

*オプションの「パンチャーユニット・BA1」が必要です。

オプション

給紙系オプション



PODデッキ・A1



重連用PODデッキ・A1



■ サイドペーパーデッキ・AC1

最大 3,500 枚 (80g/m² 紙換算) の給紙が可能です。



■自動原稿送り装置 (DADF-R1)

最大100枚の原稿を積載可能な自動両面原稿送り装置。コピー時50枚/分 (A4ヨコ)、スキャン時80枚/分 (A4、300dpi) で高速読み込みを行います。

■ PODデッキ・A1/重連用PODデッキ・A1

各々最大4,000枚 (80g/m²紙換算) 給紙可能。3段のカセットを内蔵し、それぞれ異なる用紙をセットすることができます。搬送部には重送検知機構があり、重送された用紙はバッファパスを介して上部エスケープトレイに搬送されます。また、PODデッキは最大2台まで装備可能です。

排紙系オプション



天地トリマー・A1



トリマー・D1



サドルフィニッシャー・AJ2



■ インサーター・C1

最大200枚 (80g/m²紙換算) までの用紙をセット可能。表紙モード、製本モードを設定時、セットした用紙を表紙として給紙可能です。



■ パーフェクトバイNDER・B1

高品質な成果物「くるみ製本」をインラインで容易に厚さ25mmまで製本可能です。製本から糊付け、三方断裁、積載までを設定ひとつで行えます。



■ スタッカー・C1

本体内部に最大5,000枚収容可能。排紙した用紙を台車に乗せたまま後処理へ運ぶことができるため、本格的PODマシンとして機能を発揮します。

■ 天地トリマー・A1/ トリマー・D1

トリマーを使用することで、自動小口断裁が可能になりました。さらに、天地トリマーを使用することで、三方断裁が可能になり、インラインで、より確実に美しい製本処理ができます。

*小口断裁には、オプションの「トリマー・D1」が必要です。三方断裁にはオプションの「トリマー・D1」と「天地トリマー・A1」が必要です。

■ フィニッシャー・AJ1 ■ サドルフィニッシャー・AJ2

最大5,000枚*1の大量積載、100枚ステイブル機能と25枚中級ステイブル機能*2の他、ソート機能やグループ機能、シフト機能、ステイブルソート機能を搭載しています。

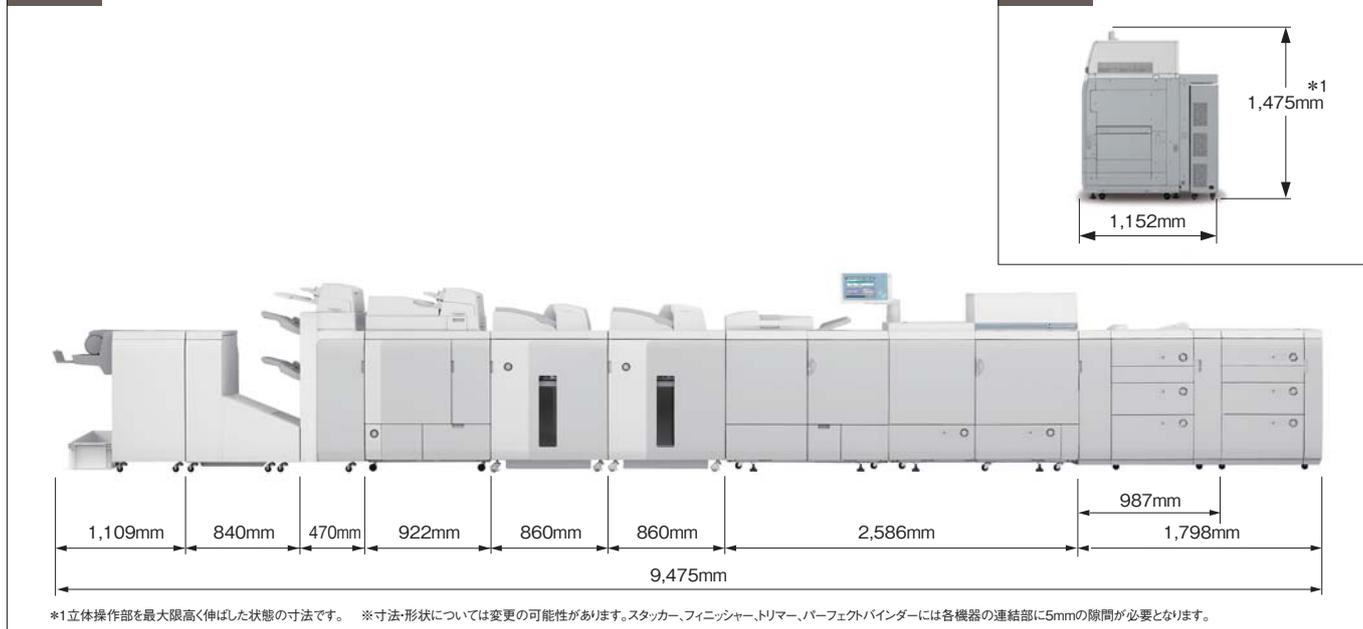
*1 5,000枚積載は、ユーザーモードの「大量積載モード」をONにした場合、トレイBに2,000枚排紙された後、トレイAに3,000枚排紙へと制御されます。

*2 サドルフィニッシャー・AJ2のみ対応。

占有寸法

正面寸法

側面寸法



◆ imagePRESS C7010VP 主な仕様

形式	コンソールタイプ		
プリント方式	静電転写方式		
解像度	1200dpi×1200dpi		
階調	256階調		
用紙坪量(g/m ²) / A4(片面)	60g/m ² ~135g/m ²	70枚/分	
連続プリント速度	136g/m ² ~220g/m ²	70枚/分	
	221g/m ² ~325g/m ²	70枚/分	
	A3(片面)	60g/m ² ~135g/m ²	36枚/分
	136g/m ² ~220g/m ²	36枚/分	
	221g/m ² ~325g/m ²	36枚/分	
用紙サイズ	A5*~330.2×487.7mm(13inch×19.2inch)		
最大印字領域	323×482.7mm		
用紙厚	60~325g/m ²		
給紙方式	フロントローディング	2,000枚:1,000枚×2段(B5~13inch×19.2inch)	
	PODデッキ (追加給紙オプション)	4,000枚:1,000枚×2段, 2,000枚×1段 (B5~13inch×19.2inch) 最大2台まで接続可能	
	最大給紙枚数	10,000枚	
電源	単相200V60A、50Hz/60Hz共用		
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	2,586×1,135×1,475mm		
主なアクセサリ	PODデッキ、インサーター、パンチャーユニット、スタッカー、パーフェクトバインダー、サドルフィニッシャー/フィニッシャー、トリマー、天地トリマー、DADF、スキャナーリーダー		

*オプションの手差し給紙ユニット・A1装着時

◆ imagePRESS Server A3300の主な仕様

CPU	Intel Hex Core Xeon X5660 2.8GHz		
OS	Windows 7 Professional FES,64Bit		
メモリー	4GB		
記憶装置	HD	250GB、500GB×2	
	外部メディア	DVD/CD RW	
プロトコル	TCP/IP		
ページ記述言語	Adobe Postscript 3 Co-Dev3019 Adobe PDF Print Engine 2.0		
搭載フォント	和文:Adobe標準New CIDフォント12書体 リュウミンL-KL、中ゴシックBBB、太ミンA101、 太ゴB101、じゅん101、見出ミンMA31、見出ゴMB31 新正楷書CBSK-1、新ゴL、新ゴM、新ゴB、新ゴU 欧文:CID 126書体、True Type 10書体		
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	211×588×578mm		

◆ LIPS V プリント機能の主な仕様

プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX		
ページ記述言語	LIPS V(LIPS LX、LIPS IV、LIPS III、LIPS II+)		
搭載フォント	和文:3書体 平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5、丸ゴシック体 欧文:4書体 その他:バーコード		
エミュレーション	ESC/P、N201、IBM5577、HP-7550B、HP-GL2		

◆ imagePRESS C6010 主な仕様

形式	コンソールタイプ		
プリント方式	静電転写方式		
解像度	1200dpi×1200dpi		
階調	256階調		
用紙坪量(g/m ²) / A4ヨコ(片面)	60g/m ² ~135g/m ²	60枚/分	
連続プリント速度	136g/m ² ~220g/m ²	53枚/分	
	221g/m ² ~325g/m ²	41枚/分	
	A3ヨコ(片面)	60g/m ² ~135g/m ²	30枚/分
	136g/m ² ~220g/m ²	26枚/分	
	221g/m ² ~325g/m ²	20枚/分	
用紙サイズ	A5*~330.2×487.7mm(13inch×19.2inch)		
最大印字領域	323×482.7mm		
用紙厚	60~325g/m ²		
給紙方式	フロントローディング	2,000枚:1,000枚×2段(B5~13inch×19.2inch)	
	PODデッキ (追加給紙オプション)	4,000枚:1,000枚×2段, 2,000枚×1段 (B5~13inch×19.2inch) 最大2台まで接続可能	
	最大給紙枚数	10,000枚	
電源	単相200V30A、50Hz/60Hz共用		
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	2,586×1,135×1,475mm		
主なアクセサリ	PODデッキ、インサーター、パンチャーユニット、スタッカー、パーフェクトバインダー、サドルフィニッシャー/フィニッシャー、トリマー、天地トリマー、DADF、スキャナーリーダー		

*オプションの手差し給紙ユニット・A1装着時

◆ imagePRESS Server A1300の主な仕様

CPU	Intel Core i5 660 3.3GHz w Turbo		
OS	Windows 7 Professional FES,64Bit		
メモリー	2GB		
記憶装置	HD	500GB	
	外部メディア	DVD/CD RW	
プロトコル	TCP/IP		
ページ記述言語	Adobe Postscript 3 Co-Dev3019 Adobe PDF Print Engine 2.0		
搭載フォント	和文:Adobe標準New CIDフォント5書体 リュウミンL-KL、中ゴシックBBB、太ミンA101、 太ゴB101、じゅん101、 欧文:CID 126書体、True Type 10書体		
大きさ(幅)×(奥行き)×(高さ)	215×483×485mm		

◆ PS互換プリント機能の主な仕様

プロトコル	TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX		
ページ記述言語	PostScript3互換		
搭載フォント	和文:5書体 平成明朝体W3、平成角ゴシック体W5、平成明朝体W7 平成角ゴシック体W7、丸ゴシック体Ca-L 欧文:136書体		

製品ご導入にあたって

imagePRESS C7010VP/C6010の導入をご検討のお客様には、プロダクションシステムセンターにて実機による検証をお願いしております。ご指定の用紙を使用して、お客様のビジネスにマッチする画質品質、仕上がり品質であるかをご確認ください。

プロダクションシステムセンターは、どなたでもご利用いただけます。
(完全予約制。弊社ホームページよりお申込み下さい。)

cweb.canon.jp/solution/ip/psc/index.html

iPサポート

オフセット主体のビジネスから、デジタルプリントを活用するビジネスへ。印刷がデジタルと融合したい、新しい価値観と市場から生まれるプリンティングビジネスに柔軟に対応すべく生まれたトータルサポートシステムが「iPサポート」です。単なるアフターサポートにとどまらず、プリントビジネスの事業化から導入後のビジネス拡大まで、ともに取り組んでいくサポート体制です。デジタル印刷に興味を持ったその日から、キャンオンが全面的に支援します。

詳しい内容については弊社ホームページでご確認ください。

cweb.canon.jp/solution/ip



※製品改良のため予告なく変更を行うことがあります。記載の内容は2013年1月現在のものです。●記載の価格には感光体、消耗品類の価格及び消費税は含まれておりません。本体ならびに関連する消耗品、サービス業務などにつきましては、別途消費税を申し受けますのでご了承願います。●別途保守サービスが必要ですので、料金方式、用紙などの価格の詳細については担当セールスにお問い合わせください。●保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後7年です。(補修用性能部とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。●Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。●Macintosh、Mac、AppleTalkは米国アップル社の商標です。●Adobe、PostScript、PostScript 3及びPostScriptロゴは、米国Adobe Systems社の商標です。●IPX/SPXは米国Novell社、の米国における商標です。●Canon、Canonロゴ、imagePRESS、imageWAREはキャンオン株式会社の登録商標です。●本カタログに記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●本カタログ内のコピーサンプルは実際のプリントアウトとは異なります。●本カタログ内の画面は、ハメコミ合成です。

ご注意

- コピー後の使用環境によってはラミネート加工をお勧めします。
- 法律により、そのコピーを所有するだけでも罰せられるものがありますのでご注意ください。
- ①国内外で流通する紙幣・貨幣、政府発行の有価証券・国債証券・地方債証券。
- ②未使用の郵便切手・郵便ハガキ。
- ③政府発行の印刷類のコピーは禁止されています。
- 著作権の目的となっている書籍・音楽・絵画・版画・地図・映画・図画・写真などの著作物は個人的に、また家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。
- 本機は、特定の管理責任者を設けて不正コピーが行われないように運営管理してください。



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

Home Page キヤノン imagePRESS ホームページ
canon.jp/pod-printer

電話 キヤノンお客様相談センター
プロダクション複合機 (imagePRESS) **050-555-90053**
※おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間(平日)9:00~12:00/13:00~17:00(土日祝日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます)
※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9626をご利用ください。※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STORE

安全にお使いいただくために	●ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。 ●表示された正しい電源・電圧でお使いください。	
---------------	--	--

●お求めは信用のある当社で

2013年1月現在